

主催 * 神奈川県自閉症児・者親の会連合会（神奈川県自閉症協会）

“2016 AS-space勉強会”

学校における合理的配慮について

日 時 * 平成28年10月31日（月） 10時～12時

会 場 * アミューあつぎ 701（本厚木駅より徒歩5分）

講 師 * LITALICO ジュニア 町田教室

川上 佳子 氏、岡野 恵美子 氏



《申込み》 メール : info-aspace@kas-yamabiko.jp.org

FAX : 0465-42-5144 (夜8時までにお願いします)

①件名に「学齢期勉強会」と入れてください ②参加者の氏名 ③お子さんの学年と所属級 ④お住まいの市町名 ⑤親の会会員の有無、会員外の方は差し支えのない範囲で所属先（お仕事）又は、お立場（保護者等）を明記ください。

以上、①～⑤を明記の上お申し込みください。

・参加対象はAS-space登録メンバー&各地区自閉症児・者親の会会員をはじめ、一般の方も参加できます。一般の方は、当日参加費として1,000円をいただきます。



神奈川県は2015年度から「インクルーシブ推進課」を新設しインクルーシブ教育の普及を進めています。「障がいのあるなしにかかわらず、すべての子どもが共に学ぶ環境を」ということです。

“共に学ぶ”のは喜ばしいことですが、“インクルーシブ”をASD（自閉症スペクトラム）の子どもたちが多数派に合わせることとして理解されてしまうのは困りますね。『合理的配慮』、皆さんはこの言葉を聞いたことがありますか？どういうことなのでしょうか？特に集団で過ごすことの多い学齢期においての『合理的配慮』とは・・・皆さんと一緒に考えていきましょう。